

## 奈良県知事選挙の告示日にあたって

奈良県知事選挙は、本日告示され、来る4月7日に投票が行われることとなりました。

厳しい社会経済情勢の下、地方公共団体は自主性や自律性を高め、地域の諸課題に取り組むことが求められています。このような中行われる今回の選挙は、県政を託するにふさわしい代表者を選出する、極めて重要な意義を持つものであります。

有権者の皆様におかれましては、一票が奈良県の未来を創ることを十分認識され、棄権されることのないよう、候補者の政見・政策等をよく検討し、情実・利害等にとらわれることなく、自らの判断にもとづき投票されるよう、期待いたします。

また、今回は、選挙権年齢が18歳に引き下げられて最初の奈良県知事選挙となります。選挙権年齢の引き下げは、将来を担う若い世代の声をこれまで以上に政治に反映されるよう、見直しが行われたものでありますので、特に若い有権者の皆様には、その趣旨を十分にご理解いただき、棄権することなく、投票していただきますよう、お願いいたします。

また、候補者各位におかれましては、その責任の重大性を自覚され、有権者に対し、政見・政策等を十分にわかりやすく訴えるとともに、ルールを守って、明るくきれいな選挙運動を展開されるよう、強く希望します。

さらに、選挙の管理執行に当たる関係者の皆様には、その職責を十分認識し、厳正かつ円滑に選挙事務を遂行されるよう、最善の努力をお願いいたします。

平成31年3月21日

奈良県選挙管理委員会委員長 中川清孝